学校番号	２１４

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	化学 708 「高等学校　化学」　(第一学習社)						
副教材等	「新課程版　セミナー化学基礎＋化学」(第一学習社) 「サイエンスビュー新化学資料」　(実教出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業の中に内容を十分に理解するよう集中力を持って受講するのが大前提です。まず、授業プリントの有効活用で基礎を定着させ、さらに問題集を活用し自己の理解力を向上させましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
化学の基本的な概念や原理・法則について理解を深め、特に物質の変化を数量的・理論的に捉える力を養うとともに、観察・実験を通して、電池や電気分解を含む化学現象を探究するために必要な基本的な知識および技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
観察・実験の結果をもとに、化学反応やエネルギーのやり取りを論理的に考察し、得られた結論を根拠に基づいて説明するなど、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
身近な化学現象や社会との関わりに関心をもち、化学的な事物・事象に主体的に関わりながら、科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学的な事物･現象についての観察，実験などを行うことを通して，化学の基本的な概念や原理･法則の理解を図るとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けている。	化学的な事物･現象を対象に，探究の過程を通して，情報の収集，仮設の設定，実験の計画，実験による検証，実験データの分析･解釈などの探究の方法を習得している。また，報告書を作成して，科学的に探究する力を身に付けている。	化学的な事物･現象に対して主体的に関わり，それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など，科学的に探究しようとする態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	1章 物質の状態と平衡	1節　状態変化 2節　固体の構造 3節　気体の性質 4節　溶液	a:物質の状態と平衡の基本的な概念や原理・原則等を理解し，科学的な探究に必要な実験などに関する基本操作や技能を身に付けている。 b: 物質の状態と平衡について，科学的に考察・表現し，探究している。 c: 物質の状態と平衡について主体的に関わり，章全体を科学的に探究しようとしている。	小テスト 実験・観察 ワークシート 考査	小テスト レポート	振り返りシート 提出物等(ノート・レポート)
二学期	3章 無機物質	1節　元素と周期表 2節　非金属元素 3節　典型金属元素	a：無機物質の基本的な概念や原理・原則などを理解し，科学的な探究に必要な実験等に関する基本操作や技能を身に付けている。 b: 無機物質について，科学的に考察・表現し，探究している。 c: 無機物質について主体的に関わり，周期表を体系的かつ科学的に探究しようとしている。	小テスト 実験・観察 ワークシート 考査	小テスト レポート	振り返りシート 提出物等(ノート・レポート)
三学期	3章 無機物質	4節　遷移元素	a：遷移元素の基本的な概念や原理・原則などを理解し，科学的な探究に必要な実験等に関する基本操作や技能を身に付けている。 b: 遷移元素について，科学的に考察・表現し，探究している。 c: 遷移元素について主体的に関わり，周期表を体系的かつ科学的に探究しようとしている。	小テスト 実験・観察 ワークシート 考査	小テスト レポート	振り返りシート 提出物等(ノート・レポート)

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度